

## eitoeiko より本間純展「Now and Things」のご案内です

本間純

Now and Things

日頃よりお世話になっております。eitoeiko では 7/1 より 7/22 まで、本間純による個展「Now and Things」を開催いたします。本展は弊廊での本間の初個展となります。

本間純はこれまで風景に擬態し人間の錯視をユーモラスに捉えたインスタレーションや写真、パフォーマンスにはじまり、風景の一部を遮り、見せないことによってその見えない部分を意識させ、隠れた歴史や過去の生活、社会制度を再認識させる作品へと発展させてきました。人間に備わる、判断できない部分を補足し、想像し、理解する力は過去を再生し未来を変える、時間を制御する手段であると作家は考えます。現在、インターネットやAIを介した虚偽情報の蔓延によって、時間の認識は大きく変化しました。あるはずのない事件や歴史が捏造され、歪曲され、あたかも現実のように振る舞う時代を本間は捉えます。本展では、時間の波間にたゆたう消滅と生成のあいだで、絶対的な「いま」の在り処を示す、彫刻であり、写真であり、インスタレーションでもあるマルチメディアの新作を発表いたします。皆様のご来廊をお待ちしております。

### 本間純(ほんま・じゅん)

1967年東京生まれ。1990年多摩美術大学立体デザイン科卒業。その後フィリピン、インド、韓国のアーティストインレジデンスに滞在。2019年文化庁新進芸術家海外研修制度特別研修員としてベルリンに派遣。近年の主な参加展に極寒芸術祭(北海道弟子屈町 2016~22)、I Saw a Landscape (KG+ bonon kyoto 2021、個展 void+ 2020)、桜を見る会 (eitoeiko 2021)、チェンナイフォトビエンナーレ(チェンナイ、インド 2019)、侵食の風景(個展 GlogauAIR ベルリン 2019)、侵食の肖像—バンガロール(個展 ランゴールメトロアートセンター、インド 2018)、空気の正体(川口市立アートギャラリー・アトリア 2017)、無名の国(個展 TRAUMARIS/SPACE 2015)、瀬戸内国際芸術祭(2013)、大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ(2012)他。

### 展覧会情報

作家名: 本間純

展覧会タイトル: Now and Things

スケジュール: 2023年7月1日(土)~7月22日(土)

オープニングパーティー: 7月1日(土)18時~20時

会場: eitoeiko

住所: 東京都新宿区矢来町 32-2

電話: 03-6873-3830

ウェブサイト: [www.eitoeiko.com](http://www.eitoeiko.com)

開廊時間: 12時より19時

休廊日: 日曜日、月曜日

お問い合わせ: [ei@eitoeiko.com](mailto:ei@eitoeiko.com)

## 作品情報



Now and Things(部分)  
大理石、UV プリント  
2022



On the Way Walk I  
アルミニウム、UV プリント  
(横浜市郊外の風景とウクライナ戦争の新聞記事の写真から引用したシルエット)  
2022



浸食の風景—オラニエンブルグ  
アルミニウム、UV プリント  
2019  
Void+での展示風景(2020)  
photo: Masatoshi Mori